

親子に笑顔の贈り物 大船渡市・NPO法 クリスマス会



クリスマスケーキ作りに熱中する親子

大船渡市のNPO法人こそだてシップ（伊藤怜子理事長）は3日、同市盛町のカメラリアホールでママサロンのクリスマス会を開き、親子約60組が多彩なイベントを満喫した。

ケーキ作りやゴスペルコンサートを楽しむ、サンタクロースの格好をした大船渡西ロータリークラブの会員からプレゼントが贈られると、子どもたちにも笑顔が広がった。

長男恭介ちゃん（10カ月）と参加した同市盛町の水野加奈子さん

（27）は「親子で楽しむことができ、思い出になった。サロンはお母さんたちと悩みや思いを共有できる重要な場所」と感謝した。

同法人は東日本大震災以降、同市と陸前高田市で月1回ずつサロンを開催。母子がリラックスできる場を提供し、被災地での育児を支える活動を続ける。

伊藤理事長（71）は「復興には赤ちゃんを大事にするまちづくりが重要。今後もママ友づくりや情報をつなぐ場になりたい」と誓う。